

消防だより

編集・発行／相楽中部消防組合消防本部

No.39

令和6年6月1日発行

全国統一防火標語

守りたい 未来があるから 火の用心



相楽中部消防組合防火標語

消えるまで あなたの責任 火の始末



相楽中部消防組合消防本部 URL: <https://www.sourakuchubu119-kyoto.jp>

代 表 TEL:0774-72-2119 FAX:0774-73-8199

総務課 TEL:0774-75-1380 予防課 TEL:0774-75-1381 警防課 TEL:0774-75-1382

相楽中部消防署

消 防 課 TEL:0774-75-1383 FAX:0774-73-8199

山城出張所 TEL:0774-86-4334 FAX:0774-86-4549

加茂出張所 TEL:0774-76-4119 FAX:0774-76-4549

木津西出張所 TEL:0774-72-7119 FAX:0774-72-4910

東部出張所 TEL:0743-95-2075 FAX:0743-95-2590

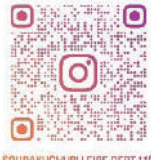
和束出張所 TEL:0774-78-3119 FAX:0774-78-3249

災害情報案内(自動音声ガイダンス) TEL:0774-72-9900

QRコードから相楽中部消防組合消防本部のホームページにアクセスすることができます。



相楽中部消防組合消防本部公式Instagramはこちらからアクセスすることができます。



災害に強く、安心して暮らせるまちづくり

相楽中部消防組合 管理者 谷口 雄一



住民の皆様には、平素から当消防組合の運営及び火災予防に対しまして、格別のご理解とご協力を賜っておりますことに厚くお礼申し上げます。

また、地域の消防・防災活動に携わっていただいております関係者の皆様には、日頃から地域の安心、安全の確保のために、ご尽力を賜っておりますことに心から感謝を申し上げます。

本年1月1日に発災しました、令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心からお祈り申し上げます。

東日本大震災から13年が経過し、我々の地震に対する意識が薄らぐなかでの地震であり、改めて地震の恐怖を痛感しました。

今後においても、近い将来に発生が危惧される南海トラフ巨大地震や、近年、全国的に多発している台風や大雨などによる自然災害に対応すべく、消防力強化を図り、管内住民の皆様が引き続き安心・安全に暮らせるよう、全力で消防行政を推進してまいります。

去年は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類感染症へ移行されました。未だ完全に終息したわけではありませんが、当消防組合におきましても、職員全員が感染対策を徹底して、中止しておりましたイベントや各種講習会を再開し、皆様と接する機会の多い1年となりました。

今後も、地域の安心・安全のため消防力の強化に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

火災・救急・救助概要

令和5年1月1日～令和5年12月31日

市町村別 発生状況



木津川市	火災	17件
	救急	3,848件
	救助	50件

笠置町	火災	2件
	救急	133件
	救助	1件

管外	火災	0件
	救急	6件
	救助	0件

和束町	火災	3件
	救急	314件
	救助	6件

南山城村	火災	3件
	救急	154件
	救助	9件

合計	火災	25件
	救急	4,455件
	救助	66件

種類別火災発生件数

建物火災 10 件

林野火災 2 件

車両火災 0 件

その他の火災 13 件

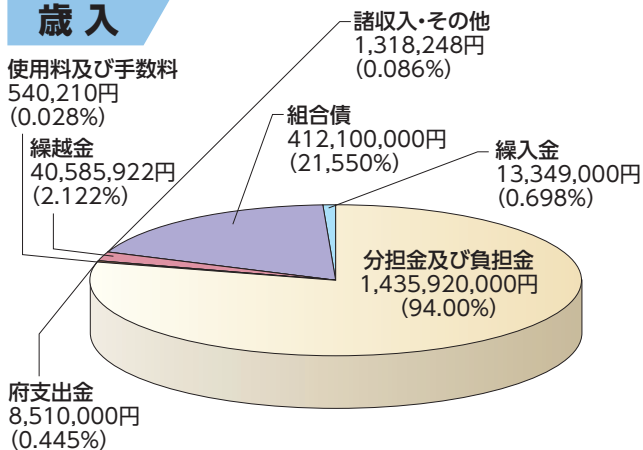
令和4年度 決算状況

歳入 19億1,232万3,380円
歳出 18億7,547万0,747円

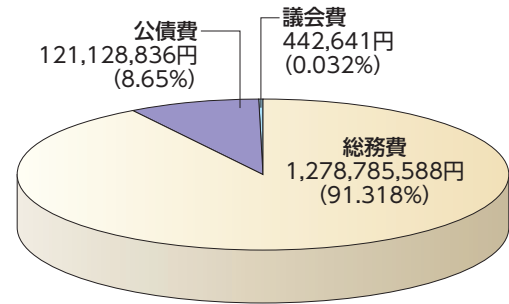
令和4年度の一般会計歳入歳出決算が第2回定例議会(11月27日)で認定されました。

令和3年度の一般会計決算額は歳入19億1,232万3,380円、歳出18億7,547万747円で、翌年度に繰り越すべき財源を差し引いた実質的な収支の額は、3,685万2,633円となりました。

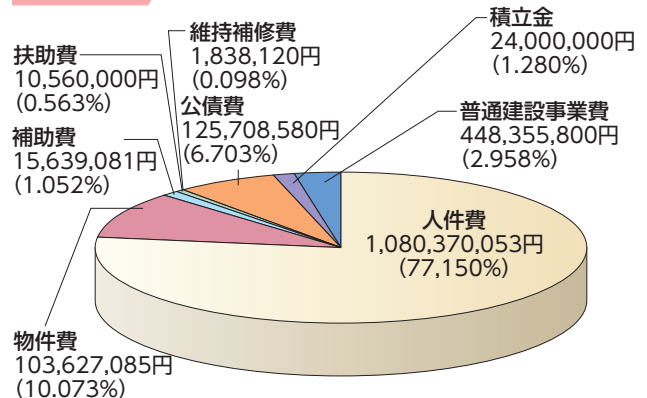
歳入



歳出 目的別



歳出 性質別



相楽中部消防組合職員 給与状況

1. 人件費の状況

(令和4年度)

一般会計決算の状況です。

歳出額(A)	人件費(B)	人件費比率(B/A)	(参考)元年度 の人件費比率
千円 1,875,471	千円 1,060,452	56.5%	75.4%

2. 職員給与費の状況

(令和4年度)

職員数(A)	給与費			一人当たり 給与費(B/A)
	給料	職員手当	合計(B)	
人 141	千円 471,414	千円 377,186	千円 848,600	千円 6,018

3. 職員の平均給料月額等の状況

(令和5年12月1日現在)

消防職		
平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
285,675 円	381,782 円	37.5

(注) 平均給料月額とは、職員の基本給の平均です。平均給与月額とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当を合計したものです。再任用職員及び会計年度任用職員を除く。

6. 階級別職員数の状況

(令和5年度)

区分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級	計
職員数(人)	19	21	36	37	12	4	1	130
構成比率(%)	14.6%	16.1%	27.7%	28.5%	9.2%	3.1%	0.8%	100.0%

(注) 再任用職員及び会計年度任用職員を除く。

4. 職員手当等の状況

(令和5年12月1日現在)

①期末勤勉手当 (令和4年度)			②地域手当 (給料+扶養手当)×6%
区分	期末手当	勤勉手当	
6月分	1.200月分	1.200月分	
12月分	0.950月分	1.050月分	
合計	2.15月分	2.25月分	

④その他の手当

区分	国の制度との異同	差異の内容
扶養手当	同 じ	—
住居手当	同 じ	—
通勤手当	同 じ	—

5. 職員の初任給の状況

(令和5年度)

区分	初任給月額
大学卒	191,700円
短大卒	175,300円
高校卒	164,100円

通信指令室からのお願い

スマートフォン・スマートウォッチから自動で発信する機能について

スマートフォンのセンサーが衝撃を受けた時に緊急通報を行う機能で、番号入力が不要、画面ロック状態でも通報発信が可能な機能となっています。

初期設定で「有効」になっているものもありますので確認してください。

スマートフォンを落とすなどの衝撃で気付かぬうちに発信してしまうケースが相次いでいます。

119番通報を受けた消防署では、通報内容を確認できない場合、かけ間違いか意識を失った状態か判断ができません。

通報内容を確認するため、折り返し電話をすることや119番通報がされた位置情報をもとに、発信場所付近に消防車と救急車で向かい、倒れている人がいないかなど通報者の検索を行っています。

誤って119番が発信されてしまった場合、**電話を切らずに**「間違いでした、救急車・消防車は必要ありません」とお伝えください。

また、電話を切ってしまうと、すぐに消防署から固定電話の番号で折り返し電話をしますので、必ず折り返しの電話に出て救急車や消防車が必要かどうかをお伝えください。



～ 病院をお探しの方へ ～

自分で病院を探したい場合は?
京都府健康医療 よろずネット



←パソコン・スマホから
医療機関検索

京都健康医療
よろずネット

相楽中部消防組合消防本部通信指令室

病院の紹介は「119」ではなく……

「0774-72-2119」(代表)、「0774-75-1384」(通信指令室)または「#7119」にお問い合わせください。

救急車を呼ぶ? 病院へ行く? 様子を見る? 迷ったら…

救急安心センターきょうと

携帯電話・プッシュ回線(一部の地域除く)からは

#7119 看護師対応
24時間
年中無休

または **0570-00-7119** (すべての電話で利用可能)

24時間365日

・看護師等がアドバイス

・医療機関も案内 ・全年齢で相談可



※ダイヤル回線からは「0570-00-7119」にかけてください。(ダイヤル回線から#7119にかけても話中音が流れますがつながりません。)

また、**笠置町**及び**南山城村の全域**は、電話の区域が隣接する他府県に所属しますので「**0570-00-7119**」にかけてください。

※電話相談は診療の代替ではなく、あくまで助言であり、自己の責任において医療機関の受診や救急車の利用を判断してください。

※健康相談、医薬品情報に関すること(誤飲を除く)、セカンドオピニオンに関すること等は救急相談としてお受けできません。

※相談は無料ですが、通話料は相談者のご負担となります。**緊急と思ったらためらず119番通報をしてください。**

小児(15歳未満)の急病やケガで相談したい場合は

小児救急電話相談

携帯電話・プッシュ回線(一部の地域除く)からは

#8000 19時～翌朝8時
土曜(祝日を除く)
15時～翌朝8時

または **075-661-5596** (すべての電話で利用可能)



小児科医・看護師の
専門的対応や育児相談も可能

※ダイヤル回線、IP電話の場合は「075-661-5596」に直接ダイヤルしてください。**笠置町**及び**南山城村の全域**は、電話の区域が隣接する他府県に所属しますので、「**075-661-5596**」に直接ダイヤルしてください。

地震による大規模火災を防ぐために

令和6年能登半島地震により石川県輪島市の「輪島朝市」周辺で大規模な火災が発生しました。地震後に火災が起きた時、あなたの家の火を消し止める「初期消火」が大規模火災を防ぐことにつながります。

そのために知っておきたいのが火災発生直後取るべき行動と正しい初期消火の方法です。

揺れているときは、まずは安全の確保!!

地震が発生したら、揺れている間は、消火のことよりもまず身の安全の確保を優先します。まずは、安全な場所で身を伏せ、揺れがおさまるのを待ちます。

火災が発生したとしても、炎が小さければ揺れがおさまってから消火しても十分間に合います。

そして、大声で火災を知らせ助けを求めます。

消火器は初期消火に有効な器具です。皆さん正しく使用できますでしょうか。

消火器があれば大規模火災につながる前に、消火できるかもしれません。普段から消火器を準備しておき、いざという時に正しく使えるように使い方を確認しておきましょう。

① ピンを抜く

安全ピンに指をかけ上に引き抜きます。

② ノズルを火に向ける

ホースを外して火元に向けます。

③ レバーを強く握る

レバーを強く握って消火剤を噴射します。



ただし、炎が背丈を超えるようになったら、初期消火を諦めて避難してください。

初期消火はスピードが肝心です。正しい知識を身につけて大規模火災を防ぎましょう。



救急車・消防車の緊急走行にご協力ください

近年、救急出動が増加し、救急車と一般車両が関係する事故を報道や新聞で見かける機会が増えてきました。

そこで、緊急車両の運転時に我々が取り組んでいることを紹介します。

●私たちが緊急走行時に 取り組んでいること●

- ・搬送中の傷病者の症状を優先し、速度の調整や交差点周辺では、徐行しながら走行します。
- ・安全に走行できるよう、サイレンやマイクによる広報を行い走行します。

交差点付近で、救急車を見かけた際は、救急車が徐行運転していても、進路を譲っていただき、救急車がいち早く傷病者のところへ到着し、より安全に救急搬送できるよう救急車等の緊急走行にご理解ご協力をお願いします。



緊急自動車のサイレンについて

救急要請時、サイレンを鳴らさないで来てくださいと言われることがありますが、救急車は一刻も早く傷病者を医療機関へ搬送するため、道路交通法に定められた緊急自動車として運行しています。

救急車に限らず、緊急自動車はサイレンを鳴らし、赤色灯をつけなければならないと定められています。

サイレンを鳴らすのは、安全性の確保のためにも必要不可欠なものですのご理解とご協力をお願いします。

水難事故防止について

当消防本部管内に流れる木津川では、毎年のように水難事故が発生しています。

水遊びは、楽しい行事ではありますが、一つ間違えると取り返しのつかない事故になりかねません。

楽しく河川で遊ぶ時には次のことに十分注意しましょう

●子供の水難事故を防止するために●

- ・子供だけで水遊びをさせない
- ・水遊び中は、子供から目を離さない
- ・浮き輪やライフジャケットを着ているからと安心しない。

●河川に行く際に注意すること●

- ・飲酒した後は河川に入らない。
- ・天気が良くても川の水が増水し始めたら川に入らない。
- ・川の水の色が茶色く濁ってきたらその場から離れる。

水難事故を予防し夏を楽しく過ごしましょう。

熱中症の予防について

夏は気温の上昇とともに熱中症による救急要請が増加します。増加する救急要請により、重症患者などへの対応が遅れ、救える命が救えなくなってしまう可能性があります。熱中症予防対策は自分だけではなく、誰かの命を救うことにも繋がります。熱中症予防対策を行い楽しく夏を過ごしましょう。

当消防本部における熱中症疑いによる令和5年中の搬送人員は73人で、その内、屋内で発生した搬送人員は38人となっております。年齢別では、65歳以上の高齢者が40人で、全体の54.7%を占めています。

体温調節機能が十分に発達していない子供や、脱水が進んでものどの渇きを感じにくくなる高齢者は、高温下での労働や運動時に熱中症になりやすいため注意が必要です。

忘れていませんか？

住宅用火災警報器の**点検・交換！**

- ・**点検**は定期的(少なくとも年2回)に実施しましょう。
- ・設置から10年以上経過した場合は**交換**しましょう。

いざという時に頼れる住宅用火災警報器

奏功事例紹介

大きな火災に至らず済んだ事例を紹介します。

空焚きで…

事例

台所でお湯を沸かそうとしたところ、誤って何も入っていない魚焼きグリルのボタンを押し、別室に移動したがしばらく経つと台所に設置されていた住宅用火災警報器が鳴動したため、台所の様子を見に行くと魚焼きグリルから白煙が出ており、ボタンの押し間違いに気づき、大事に至りませんでした。(管内)

たばこで…

事例

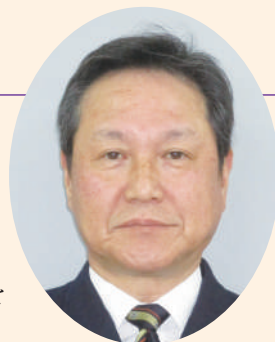
たばこを吸っている時に、近くにあった座布団にたばこの火が落ちたことに気が付かなかったため、後から座布団が燃え上がりました。

住宅用火災警報器が作動し、隣家の主婦がこの警報音に気が付き119番通報の後、自宅の消火器で消し止めたため、座布団とごさが少し燃えたばかりですみました。(管外)



あ と が き

消防長 岩井 洋二



住民の皆様には、平素から消防業務の推進につきまして、格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年の当消防本部管内では、火災が25件発生し、一昨年の49件から大幅に減少いたしました。一方で、救急は増加の一途をたどっており、過去最多を更新し、今年も昨年を上回るペースで推移しております。

消防本部といたしましては、今後も火災、救急、救助体制を充実強化し、あらゆる災害に対応することはもとより、構成市町村や各消防団、また自主防災組織や自治会などと連携し、地域防災の推進を図るなど住民の皆様が安心して暮らせる災害に強いまちづくりの実現に向け、全職員が一丸となって努力してまいりますので、皆様のより一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

救命士紹介



吉田 健人

地域住民の皆様の安心・安全のため、自己研鑽に励み、傷病者の気持ちに寄り添えるような救命士を目指します。



水嶋 大樹

人の役に立ちたいという初心を大切に、多くの人を救えるよう、知識や技術の向上に励み、住民の皆様へ安全と信頼を届けます。



田野 克海

知識・経験を現場でいかせるよう日々訓練に励み、地域住民の方々に貢献できる救急救命士を目指します。



豎山 元気

迅速かつ的確な活動ができるよう日々精進し、地域住民の方々の信頼を得られるような救急救命士を目指します。

令和6年度新任消防職員



山岡 嶺

生まれ育った地域をより安心安全なところにするべく知識・技術の習得に務め、日々精進したいと思います。



林 晃正

生まれ育った地域の安全を守れるように全力で取り組み、誰からも信頼される消防職員になれるよう努力します。